



日本自然 保護大賞 2020

授賞記念 シンポジウム

2020年3月22日(日) 13:00~15:45 受付 12:30~

会場 3x3 Lab Future (東京都千代田区大手町)

自然保護と生物多様性保全に大きく貢献した、すべての個人や団体、企業、自治体等を表彰する「日本自然保護大賞」。第6回授賞者のみなさんから、地域の自然に根ざした、新しい発想や多様な協働による活動の成果をご発表いただきます。各地の魅力あふれる取り組みと一同に出会えるとおきの機会です。ぜひ、お気軽にご参加ください。

授賞活動発表

(各20分 / 発表順)

大賞 保護実践部門

株式会社 加藤建設

「エコミーティング」活動
～自然を守る現場監督を
めざして



大賞 教育普及部門

元泉地域農地・水・環境
保全組織運営委員会

子どもたちとつなぐ、
おらだ田んぼの魅力と
田園地域の未来



大賞 子ども・学生部門

鈴鹿高等学校 自然科学部

日本固有の淡水魚・
ネコギギの保護と
普及啓発活動



特別賞 / 沼田眞賞

阿部 治

「国連ESDの10年」への
取り組み等とおした
環境教育の発展への貢献



特別賞 / 選考委員特別賞

日本野鳥の会東京

葛西海浜公園・三枚洲、
東京都初のラムサール条約
湿地登録への貢献



特別賞 / 選考委員特別賞

宮部 碧

自分にもできることはなにか
～「猛禽新聞」をとおして
伝えたいこと



参加申込

参加無料 先着 80名

- お名前
- ご所属
- メールアドレス

をお申し添えの上、 **3月18日(水)** までにお申し込みください。

申込先

✉ award@nacsj.or.jp

もしくは

☎ 03-3553-4101

授賞活動発表

大賞 保護実践部門

株式会社 加藤建設

建設工事の着手前に工事担当者はじめ各部署の社員が集まり、自然のために何が出来るかを話し合い、発注者の承認を得て実行。全社員の半分以上がビオトープ管理士を取得。建設業界全体の意識改革や次世代育成にも力を入れている。

大賞 教育普及部門

元泉地域農地・水・環境保全組織運営委員会

2008年から始めた田園自然教育水田「めだかの学校」が、町内の6小学校すべてで開校されるまでに。また、2015年に発案した「おらだんぼの子供博士養成講座」が小学校の総合学習に採用され、町内全小学校への普及が確実となった。

大賞 子ども・学生部門

鈴鹿高等学校 自然科学部

2004年から鈴鹿川水系に生息するネコギギの生息調査を続け、2017年から生息域外保全に着手。新聞・SNSによる情報発信、観察会の開催など普及啓発をすすめた。2019年に、本校を会場として全国初の「ネコギギサミット」が開催された。

特別賞 沼田眞賞

阿部 治

日本環境教育学会などの設立・運営に深く関わるとともに、「国連ESDの10年」の提言・取り組みや、日本をハブとした環境教育国際ネットワークの構築などを通じて、日本の環境教育の国際化ならびに世界の環境教育の発展に大きく貢献。

特別賞 選考委員特別賞

日本野鳥の会東京

東京湾・葛西臨海公園沖に広がる三枚洲。都唯一の自然干潟で、1990年から野鳥観察会や海浜清掃を継続。東京五輪カヌー競技場建設計画の変更要請活動を機に、ラムサール条約への登録を求める活動を展開し、2018年の登録に大きく貢献。

特別賞 選考委員特別賞

宮部 碧

小学2年生の時から猛禽類の研究を始め、北海道の猛禽類医学研究所で保護鳥の世話や死亡個体の剖検を体験。その経験を活かして、地域の湿地保全活動に参加。手づくりの「猛禽新聞」とおとして、多くの人に「自分にもできること」を日々発信中。

プログラム

13:00 ご挨拶・総評

13:10 受賞者による活動発表(大賞3件)

14:10 休憩

14:25 受賞者による活動発表(特別賞3件)

15:25 「国連生物多様性の10年」せいかりレーのご紹介・MY行動宣言

日本自然保護大賞では、本シンポジウムをせいかりレーイベントに登録し、「MY行動宣言」として生物多様性のためにできることを呼びかけます。

プログラムの前後および休憩時間に、受賞活動の紹介ブースをご覧ください。

未来へつなぐ「国連生物多様性の10年」せいかりレーとは

UNDB-J (国連生物多様性の10年日本委員会) による、「愛知目標」の最終年である2020年に開催される生物多様性関連イベントの応援キャンペーンです。全国のイベントで、自然と人とのつながりや生物多様性を大切にする想いを「聖火」のようにリレーし、これまでの活動や取り組みの「成果」を未来へつないでいきます!

<https://undb.jp/seika/>

プレゼンター

- 亀山 章** 日本自然保護大賞選考委員長 / 日本自然保護協会理事長 / 東京農工大学名誉教授
石原 博 三井住友信託銀行(株)業務部兼経営企画部CSR推進室審議役 / 経団連自然保護協議会企画部会長
イルカ IUCN親善大使 / シンガーソングライター / 絵本作家
神谷 有二 (株)山と溪谷社 自然図書出版部部長・デジタル事業推進室室長
中静 透 総合地球環境学研究所特任教授
吉田 正人 日本自然保護協会専務理事 / 筑波大学大学院教授

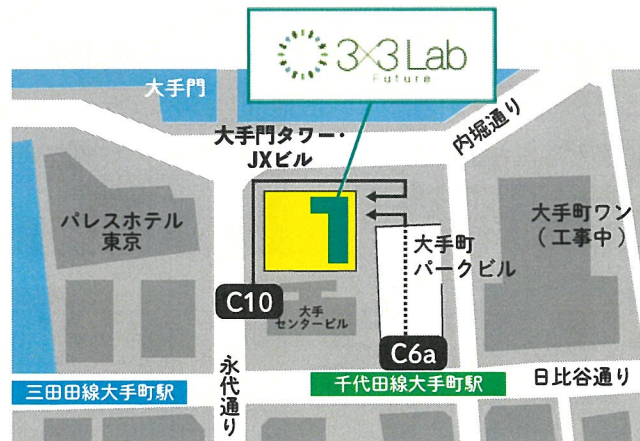
会場アクセス

3×3 Lab Future
さんさんらぼ ふゅーちゃー

東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー・JXビル1階 ☎03-3287-6200

東京メトロ東西線・千代田線・半蔵門線・丸ノ内線・都営三田線「大手町駅」

- (C10 出口)より徒歩約2分
- (C6a 出口)より大手町パークビル(地下)、ホトリア広場(地上)を通って徒歩約4分



お申込・お問合せ先

公益財団法人日本自然保護協会
「日本自然保護大賞2020」担当
〒104-0033
東京都中央区新川1-16-10ミトヨビル2F
award@nacsj.or.jp
03-3553-4101

主催 協賛 後援

公益財団法人 日本自然保護協会
経団連自然保護協議会
環境省
国際自然保護連合日本委員会 (IUCN-J)
国連生物多様性の10年日本委員会 (UNDB-J)
自然保護憲章普及協議会
協力 エコツツエリア協会 (一般社団法人 大丸環境共生型まちづくり推進協会)

協力

